

その「怒り」が頂点に達する時、
あなたも「ハルク」になる!!

キャスト

エリック・バナ...Dr. ブルース・バナー/ ハルク 「ブラックホーク・ダウン」
ジェニファー・コネリー...Dr. ペティ・ロス 「ビューティフル・マインド」
サム・エリオット...ロス将軍 「ワンス・アンド・フォー・エバー」
ジョシュ・ルーカス...グレン・タルボット少将 「ビューティフル・マインド」
ニック・ノルティ...Dr. デヴィッド・バナー 「48時間シリーズ」



スタッフ

監督...アン・リー 「グリーン・デスティニー」
コミックブック & キャラクター...スタン・リー 「スパイダーマン」「X-メン」原作者
脚本...マイケル・フランス 「クリフハンガー」
ジョン・ターマン TVシリーズの新鋭
音楽...ダニー・エルフマン 「シカゴ」「スパイダーマン」
撮影...フレデリック・エルムズ 「ワイルド・アット・ハート」
視覚効果...ILM 「ジュラシック・パーク」「スター・ウォーズ」

悲しみが怒りに変わる時、
「ハルク」
彼は、巨大なモンスターに変身する!!

HULK

ハルク

アカデミー賞受賞監督 アン・リーが贈る、感動と興奮のエンターテインメント

8月2日(土)夏休みロードショー!

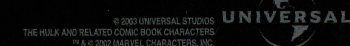
ハルクカード(3枚入)付前売券好評発売中! ¥1,300 [字幕版,日本語吹替版同時上映]

阪神百貨店南側 イーマビル7F
梅田ブルク7

06(4795)7602



www.uipjapan.com/hulk/



今、全ての常識を覆す、巨大なパワーが生まれる!!

ハルクは人類の脅威なのか?

だが、彼は人間——。
そして、一人の女だけが彼を信じた……。

2003年、サマームービーの本命が、完成を目前に迫っている。その名は「ハルク」。
これは、<怒り>の感情と、ある<DNA>の連鎖反応が生んだ、一人の男の<変身>にまつわる数奇な運命の物語。そして「ハルク」は、【興奮と感動】という二面性の見所を巨大なスケールで描いたアクション・ムービーだ。全ての男性はパワーとスピードに酔いしれ、全ての女性が悲哀なドラマ展開に心打たれる。その面白さは、一つのジャンルでは表現不可能な、まさにMAXエンターテインメントともいべき映画の誕生である。
待望の全米6月20日公開を皮切りに、全世界でそのバールを脱ぐ!!

<怒り><パワー><自由>

遺伝子学者ブルースは、ある実験中、致死量のガンマ線を浴びる事故に巻き込まれる。彼は奇跡的にも無傷だったが、やがてそれは、世界を震撼させる壊滅的な事態へと発展していく……。事故の後、身体の異変に気付いたブルースは、ある感情の高まりと共に信じられぬ姿へ変貌を遂げた。その感情とは、“怒り”。そこで起きた変身は、緑色の巨大なモンスターの姿だった。その頃、秘められた過去を持つ、死んだはずのブルースの父が現われた。そして歴史の闇に葬られた彼のある実験に全ての力が隠されていた。ブルースの姿ではなくなったハルクは、彼の捕獲を試みる軍のヘリやジェット機も恐れず、戦車の砲弾さえはね返し、もはや誰にもその力を止めることは不可能に思えた。しかもハルクは、攻撃を受ける度に怒りのパワーを全身に漲らせ巨大化した。世界がハルクを恐れたが、ブルースに特別な感情を寄せていた女性科学者ベティは彼を信じ続け、また彼女だけがハルクを止めることができた。だが捕獲に失敗した將軍は、ハルクの正体を知りながら、最終兵器を持ち込んだ作戦にでるのだった……。

ブルースの変身の真相は? “ハルク”は人類の進化系なのか? この夏、全ての謎は解かれ、その全貌が明らかになる!!



彼はまだ知らない。
その悲しき運命を。

ILM総結集。驚異のVFX映像!!



コミックの“ハルク”から、人間“ハルク”へ——。

原作は、『スパイダーマン』で名高いマーヴェルコミックで、1962年にコミック界の神様スタン・リーによって誕生した。単なるヒーローではないハルクは、自分をコントロールできないキャラクター設定が全世界で人気を集めたが、映画化が実現しなかったのは、あまりに複雑でスケールの大きなハルクの縦横無尽の暴れぶりがあった。そして今、映画化不可能とされた原作が、ILMの最新VFX技術で遂に実写化された。その中心人物は、常にILMのトップ・プロジェクトを手掛けるデニス・ミュレン。『スター・ウォーズ/エピソード2』を蹴ってまで参加した彼は、これまでCGが辿り着けなかった人間の重量感を伴うリアルな動きと表情の変化を執念で達成させた。総ての特撮を凌駕した歴史を塗り替えた瞬間だ。

だが、『ハルク』は決してVFXばかりを強調した作品ではない。主人公が背負う己への嫌悪感と、一方で感じる肉体の果てしない快感、ハルクを解き放つキーとなる怒り、記憶を失った子供時代のトラウマ、変身後の息子を愛する父親の存在、撃退でなく捕獲に拘る軍の企み等、様々な人間ドラマが描かれている。『ハルク』は、最新の視覚効果と最高のストーリーのコラボレーションで生まれた、次世代型のエンターテインメント映画なのである。

ハルク=ブルース・バナーを取り巻く人物関係

